

授業科目名・形態	ヘルスアセスメント 演習	必修・選択の別	選択	単位数	1
担当者氏名	今野 修・井澤 美樹子	実務経験の有無	有	開講期	3年後期

【授業の主題】

ヘルスアセスメントとは、対象の健康状態を把握するためのフィジカルアセスメントと心理・社会的アセスメントを統合したアセスメントである。本授業では、対象の身体的側面のみならず、心理的・社会的側面へのアセスメントの方法を課題別演習を通して学び、対象を全人的にアセスメントできる知識・技術の習得を目指す。

【到達目標】

健康に関する包括的な情報を収集し、その情報を質的・量的に分析・統合・判断できる。

【授業計画・内容】

- 第1回 慢性経過にある患者のヘルスアセスメントとは、演習ガイダンス (井澤)
- 第2回 課題別演習① (井澤)
- 第3回 課題別演習② (井澤)
- 第4回 課題別演習③ (井澤)
- 第5回 課題別演習④ (井澤)
- 第6回 課題別演習⑤ (井澤)
- 第7回 課題別演習⑥ (井澤)
- 第8回 急変時におけるヘルスアセスメントとは、演習ガイダンス (今野)
- 第9回 課題別演習⑦ (今野)
- 第10回 課題別演習⑧ (今野)
- 第11回 課題別演習⑨ (今野)
- 第12回 課題別演習⑩ (今野)
- 第13回 課題別演習⑪ (今野)
- 第14回 課題別演習⑫ (今野)
- 第15回 まとめ (今野)

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

今回の授業内容については予告するので、次回までに教科書等で予習してくる。

【主な関連する科目】

基礎看護技術論Ⅱ，看護過程論，成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【教科書等】

特に指定しない。

【参考文献】

松尾ミヨ子他：ナーシング・グラフィカ 基礎看護学② ヘルスアセスメント第5版，メディカ出版

【成績評価方法】

提出物および演習への取り組み等20%により総合的に評価する。

【実務経験及び実務を生かした授業内容】

救命・救急医療の現場で様々な症例への対応を経験してきました。その知識と経験を生かして、アセスメントの多様性を伝えていきたいと考えております。

【学生へのメッセージ】

本授業を通して、クリティカルシンキング(批判的思考)の能力を身につけてもらいたいと思います。